

【第1号議案】

令和3年度 事業報告

1 法人の概要

1) 名称 学校法人入間平成学園

2) 主たる事務所の所在地 埼玉県入間市狭山台一丁目3番地7

3) 役員の概要

(1) 理事長 野中晴彦

(2) 理 事 小室順義 小林良樹 藤田龍一 吳 盛光

東 美栄 高木正人 山根吉人 原田佳明

風間 進 令和3年9月14日 逝去

(3) 監 事 金子 裏 大戸正之

4) 設置する学校

(1) 名称 入間看護専門学校

(2) 位置 埼玉県入間市狭山台一丁目3番地7

(3) 課程・学科・入学定員・総定員

課程	学科	入学定員	総定員	備 考
専門課程	看護学科	40人	120人	2年課程(定時制)

(4) 教職員(令和3年4月1日現在)

校 長 1人 副校長 1人

教 員 8人(専任) 非常勤講師 45人

職 員 4人(専任常勤) 職 員 1人(専任非常勤)

2 入間看護専門学校の事業概要

1) 学生関係

1年生 令和3年4月1日入学 22人
前年度留年者 1人 } 23人

令和4年3月31日時点 23人

期中退学 1人

留年 3人

結果：19人が2年生に進級した。

2年生 令和3年4月1日時点 26人
前年度留年者 2人 } 28人

令和4年3月31日時点 28人

期中退学 1人

留年 0人

結果：27人が3年生に進級した。

3年生 令和3年4月1日時点 34人
前年度留年者 1人

転入 2人

9月卒業 0人

卒業延期 3人

結果：34人が卒業した。

※ 期中休学 1年生 4人

2年生 2人

3年生 4人

2) 国家試験関係

第111回看護師国家試験 (令和4年3月25日発表)

資料1参照

新卒者受験数	34人	
〃 合格数	29人	85.3 (%)
既卒者受験数	12人	
〃 合格数	5人	41.7 (%)
合格ライン 必修問題(50問)	40点	一般・状況設定問題 167点 / 250点 (66.8%)
令和4年3月迄の本校卒業生	1158人	
〃 国試合格者	1136人	98.1 (%)
差引	22人	[不合格者残 17人 放棄者 5人]

3) 令和3年度教育活動

(1) 専任教員の異動

加藤 てるみ	令和3年 5月15日付	退職
大場 有子	令和4年 2月15日付	退職
松尾 みゆき	令和4年 2月28日付	研修終了

令和3年度末には7人となった。

(2) COVID-19 関連対策

- ① コロナ禍にあって、式典は学内教職員、在校生の出席も制限し挙行した。さまざまな行事は規模を縮小し、実施する事態が続いた。4月に新入生歓迎体育祭、6月に国立劇場における歌舞伎鑑賞教室、9月の学園祭において外部講師による講演会を開催した。
- ② コロナ蔓延状況により、分散登校、オンライン授業を併用し、3年生の一部臨地実習において時間短縮等の対応をしながら、講義、臨地実習での学習目標は達成できた。
- ③ 学生、教職員ともに3回目のワクチン接種をほぼ終えられた。

(3) 国家試験対策

- ① 模擬試験を中心として自己の現状を把握させると共に理解できていない項目を重点的に強化していった。
- ② 実習週以外の3年生には金曜日に担当教員とともに国試対策勉強を行った。既卒不合格者に随時情報提供、模試の呼びかけを行い、希望者には取りまとめ実施した。
- ③ 業者の対策ゼミ(Web講座)、出張講義(3回)の利用をクラスで話し合い、一部後援会補助で申し込み活用した。
- ④ 年明けから放課後21時までの図書室開放を実施した。1日1~5名の利用であったが、その者たちは無事国家資格を得ている。

(4) その他

- ① 8月予定の新卒者のクラス会は時期的に実施できなかった。(アルバムの配布のみ)
- ② 看護観を養い看護の専門性を探求させるため、看護研究発表会、分科会を実施した。
- ③ 交通安全教室(4月)を実施し、防災自主訓練(10月)を実施した。
- ④ 卒業生に対する「卒業生を送る会」は中止し、在校生からのメッセージカードをひとつずつに用意し、お菓子、図書カードを学校から贈った。「卒業旅行」も中止となり、卒業行事と称し、弁当会食、bingoゲーム等を行った。

4) 各種法定検査

校内の水質、消防用設備、電気工作物、室内化学物質等を実施し、異常なく推移している。